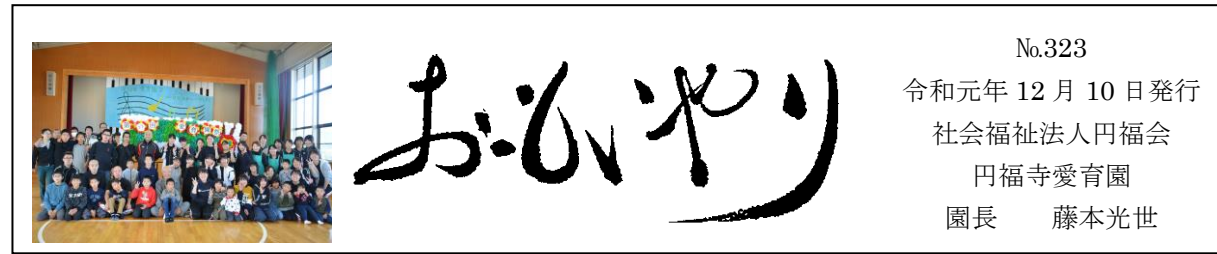


<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

たくさんの方々に愛育園御来園頂き、ありがとうございました。



## 大成功第 22 回愛育園祭

園長 藤本光世

今年の愛育園祭は 11 月 4 日でした。この日に向けて、職員と子どもたちが一生懸命に準備してきました。

お神輿、木遣り、書道パフォーマンスから始まった愛育園祭の様子は、職員や子どもたちの文や写真でご覧になってください。理事さん、小中学校の校長先生、先生方、区長さんなどご来賓の皆さまと 120 名ものお客様が来園されて、子どもたちは張り切り、そして嬉しそうでした。学校の友達と談笑し食事をしている姿を見てうれしく思いました。

私はお客さまと一緒に、子どもたちが搦めてくれたおいしいお餅や豚汁をいただきました。小学生や中高生の発表も見ました。みんな素晴らしかったです。おいでになってくださった皆様、ありがとうございました。

## 自然とゲームをやらなくなった

11 月 28 日の新聞のトップ記事に、「若い男性の 4 割超 ゲーム 2 時間以上」と大きく報道されました。ゲームの影響として「学業成績や仕事のパフォーマンスの低下」「昼夜逆転やその傾向」があると記載されていました。

日本はギャンブル大国と「帯木蓬生著 やめられない ギャンブル地獄からの生還(集英社文庫)」で読みました。そこにゲーム大国が加わったと思います。ゲーム依存症も、ギャンブル依存症も、そのほかの依存症も、自分だけではなく周囲の人を破滅させ地獄へ落します。日本の社会はそれを自己責任に帰します。

SNS の進展で、誘惑が急増しています。ネットがきっかけとなった子どもを巻き込んだ事件(誘拐)も起きています。私たちはよほど、心がしっかりした子供を育てなければなりません。

愛育園には小学生の男子が 8 名います。愛育園の引継ぎ後の雑談の中で、8 名の子どもたちを公園に連れて行くと 3 時間でも、4 時間でも本当によく遊んでいるという話が出ました。

その話を聞いて、子どものころ愛育園の子どもたちと一緒に遊んだ楽しい思い出がよみがえって

(令和元年 12 月 10 日発行 月刊「円福」471 号付録)

きました。子どもたちは遊びの中で人間関係を覚え、心の満足を得るでしょう。とても良いことだと思います。

公園での遊びの様子の記事の後、愛育園の小学生は、自然とゲームをやらなくなったと聞いてびっくりしました。夜のちょっとした自由時間など、ホールで何をしているのと聞くと、将棋をしているそうです。将棋盤は一つしかありませんから、それを囲んでワイワイガヤガヤみんなで将棋を楽しんでいるのでしょうか。私が子どもの頃もみんなで将棋を囲んで楽しみました。ときに周りから差し手を伝え、不利になった方は怒ってケンカになりました。「へぼ将棋王より飛車を可愛がる」なんて悪口をたたきあいました。

みんな仲良くて、良いなあと感心しました。

子どもたちが集団で遊ばなくなったのはいつごろからでしょうか。もう、30 年も昔のことかもしれません。社会のどこにでもあった昔の子ども集団が今の愛育園に生きていて、子どもたちがそれを満足し楽しんでいることを聞いて嬉しくなりました。愛育園の子どもたちは健康です。集団を生かした子どもたちの育成がここにあります。

子どもたちよ 健康で大きく伸びよ。

## 一茶忌全国俳句大会特選

当園の児童の作品が今年の一先全国俳句大会高校生・大学生部門の 649 句の作品の中から特選 15 句に選ばれました。素晴らしいです。

選者の神野紗季先生の評です。

『見上げた月が朧に見えるのは、春のうるんだ大気のせい、それとも目に涙をためているからか。「ほら」という語が視点を切り替え、泣いていた理由を相対化してくれそうだ。』

鼓太朗君おめでとう。君の豊かな感性をもっともっと大きく伸ばしてくださいね。

## クリスマスの準備

クリスマスの準備が始まりました。毎年食堂にはクッキーを飾りにしたツリーができます。児童棟や児童センターの周りにはきれいなイルミネーションが飾られます。児童センターわきの食堂への通路にはイルミネーションのトンネルができます。今年はどうなイルミネーションになるでしょうね。子どもたちも楽しみにしているでしょう。

事故がないように作ってくださいね。

浪々なべら  
見上げた月が朧  
ほら  
鼓太朗  
臘月

## 愛育園祭

主任保育士 石崎早織



11月4日に第22回愛育園祭が行われました。天気が心配されていましたが、途中から快晴になりお祭り日和になりました。子どもたちは愛育園祭のために、発表練習や露店の準備を一生懸命頑張っていました。今年はずっと増して「愛育園祭に友達を誘ったよ〜！」と嬉しそうに教えてくれる子が多く、子どもたちにとって、とても楽しみにしていることがすごく伝わりました。愛育園祭当日は本当にたくさんの方にお越しいただ

き、そして子どもたちのお友達もたくさん来ていただきありがとうございました。私が何もよりも嬉しかったのは愛育園祭を通して子どもたちの笑顔をたくさん見ることができたことです。普段なかなかお友達と遊ぶ機会がないのですが、たくさんのお友達が愛育園祭に来てくれ、楽しそうに露店を回ったり、お話をしている姿を見ることができ、私もすごく嬉しかったです。また学校でもお友達と仲良く過ごしているんだなと安心しました。

子どもたちと職員の手を一つにし、来ていただいた方にも喜んでいただき、とても良い行事になりました！

## 愛育園祭 露店

あおぞらホーム 石龍成己

第22回愛育園祭では、10種類の露店を出店しました。1階の広場には、食品系を7店、2階体育館にはアトラクション系を3店出店しました。各露店には担当職員と担当の中高生児童が付き、それぞれ準備を重ねて来ました。特に、前回の好評につき今回出店させてもらったジェットコースターには、長い時間を倉島先生を中心にあおぞら中高生に手伝ってもらいながら、今年も立派な物を作ってくれました。前回ジェットコースター作りを経験した子も多く、みんな積極的に手伝いをしてくれました。材料は去年の物を再利用し、手際よく作業を進められていました。

まごころホームの職員・中高生は食品系の露店を中心に準備してくれました。目を引いて食欲を促してくれるような看板を作ってくれたり、丁寧な言葉遣いで接客にも力を入れてもらい、来てくれたお客さん方からは嬉しそうな表情が絶えなかったです。

露店は午前中から昼にかけてまでの限られた時間と言うこともあり、時間帯によっては長蛇の列になる露店もありました。子どもたちには社会経験という点でも、とても有意義な時間になったのではないのでしょうか。多くの方々に御来園頂き、本当にありがとうございました。

## 愛育園祭 小学生の発表

まごころホーム 加藤ゆかり



11月4日、天候にも恵まれ、愛育園祭が開催されました。今年も小学生は、午後の部でステージ発表がありました。2週間程前から、みんなで相談して、何の発表をするのか考え、「ともだちになるために」「キセキ」アンコールで「パプリカ」を歌うことに決めました。練習が始まると、毎年のことながら、とても意欲的で楽しそうに取り組んでいました。今回選んだ曲の1番と2番の歌詞が紛らわしく、覚えるのに苦労しましたが、高学年が主に引っ張ってくれて、少しずつ形になっていきました。

本番は、発表前の子どもの様子からは緊張は見えませんが、いざ発表が始まると緊張がひしひしと伝わってきました。大勢のお客さんに圧倒されず、練習の成果を出し切ることが出来たと思います。アンコールも頂くことが出来、「パプリカ」を楽しく歌って踊って発表を締めることが出来ました。今年も愛育園祭での発表が初めて、という子も何人かいましたが、みんなで力を合わせ、とても素敵な発表が出来ました。

## 愛育園祭 書道パフォーマンス

まごころホーム 橋本雅



11月4日に愛育園祭が開催されました。毎年恒例である、まごころ中高生と職員による書道パフォーマンスを開催式で発表しました。

私自身初めて書道パフォーマンスの係りを担当させていただきました。今年の愛育園祭のテーマ「Try(トライ)〜自分自身への挑戦〜」をもとに、デザインや配置などを考えました。今までの書道パフォーマンスや意見を参考に決めました。当日に向けて

練習が始まりました。今年初めてやる子どもが多くどのくらいの字で書いたら良いのか、どのくらいの早さで書いたら良いのかを考えながら練習しました。少しずつ練習していくと、とてもきれいに書けるようになりましたが、なかなか曲の中で書き終わる事がなく書く順番や書き出しのタイミングなどを変えながら、練習に取り組みました。

当日、沢山のお客様の前で堂々とパフォーマンスを披露することができました。また、練習で苦



<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

戦っていた曲のスピードもピッタリ書き終えることができました。やりきった後のみんなの顔には笑顔が溢れ、頑張ってきてよかったと感じました。みんなで力を合わせて素晴らしい書道パフォーマンスが成功でき良かったです。

#### 愛育園祭 中高生発表



まごころホーム 竹内早季

11月4日に愛育園祭が行われました。今回、私は中高生の発表の担当になり、演目決めから練習を中心に計画しました。演目決めはこれまでと被りが無く、かつ難易度や男女関係無く取り組めるかどうかなどいろんな角度から検討しなければならず、時間はかかりましたが、たくさん参考動画を観て、今回はボディパーカッションを選びました。これならみんなで心を一つにしてできそうだなと思ったから

です。子ども達と練習するまでにまず担当の職員が中心となって振り付けを覚えなければならず、私自身ダンスの類が苦手なので覚えるのも一苦労でした。難しいところは職員同士で話し合い、子ども達がやりやすいように振り付けを変え、パートごとの動画を取り直しました。練習は毎回とても緊張し、全体に教えるというプレッシャーがかなりかかりました。ただ、日に日にみんなでリズムが合うようになってきたり、楽しんで取り組んでくれたり私自身も緊張は続きましたが、やりがいを持って取り組むことができました。当日も、大勢のお客さんの前で堂々と発表することができました。大きな拍手をもらえて、子ども達もやり切った表情を見せてくれ、本当にうれしかったです。今年初めて発表の責任者になり、これまでついていけなかった発表練習にこれだけの責任があるんだと改めて感じる事ができ、貴重な経験になりました。

#### 愛育園祭 児童感想 あおぞらホーム

11月4日に愛育園祭がありました。ハッピーをきて、おまつりをしました。かいかいしきがありました。ぼくはきん張しました。フリフリポテトのあじはコンソメのあじでたべたらおいしかったです。しゃてきをやりました。でもぼくはあてる事ができませんでした。おもちをたべたり、とんじるのみました。愛育園祭たのしかったです。

(小2)

(令和元年12月10日発行 月刊「円福」471号付録)

「愛育園祭」がありました。書道パフォーマンスをして開会式をして、木遣りをしました。もちつきをして、さいしょにしゃてきをしてつぎにVS嵐にいて、つぎはジェットコースターにのりました。午後の部はきんちょうしました。

(小3 S・N)



11月4日に愛育園祭がありました。友達は、9人来てくれました。露店は全てまわることができました。楽しかったです。午後は発表です。小学生は、歌を歌いました。アンコールで、パプリカを踊りました。最後に間違えてしまいました。終了宣言ではぼくがやって、とてもきんちょうしました。最後の片付けは、友達のR君も残って一緒にやってくれました。とても楽しい1日になりました。

(小6 N・R)

11月4日に愛育園祭がありました。1番最初に、おみこしをやりました。大きな声でいえたのでよかったです。そして、お寺に行っておまいりをやりました。次に木遣りがありました。ぼくは、初めてやったので、すごく緊張しました。だけど、大きな声で堂々とできたのでよかったです。そして、いよいよ露店が始まります。だけど、その前に、中高生女子とまごころ職員の書道パフォーマンスがありました。毎年とても上手なので今年は何をやるのかとてもたのしみでした。書き終わるととても綺麗な字ですごかったです。そして、露店が始まりました。まず最初に餅つきをやりました。ぼくは5回餅をつきました。とてもおいしそうなおもちでした。そして、今年1番最初に行った露店は、からあげやさんに行きました。ぼくは3個くらい食べました。とてもおいしかったです。次におこのみやきを食べました。四角形でとてもおいしそうなおこのみやきくしでした。食べてみるととてもおいしくて中がふわふわでした。次にフロート屋さんに行きました。ぼくはカフェラテにしました。アイスとびったしでとてもおいしく飲みました。次にVS嵐をやりました。去年と違っていたので難しかったです。次にジェットコースターに乗りました。遠くはなかったけど、とても楽しかったです。午後の部は、発表をやりました。小学生は「きせき」と「友達になるために」を歌いました。歌うのは苦手だけど、たくさん練習をして本番では、上手に歌えたのでよかったです。そしてアンコールももらいました。今日はとても楽しい愛育園祭になりました。



(小6 Y・Y)

愛育園祭 児童感想 まごころホーム



11月4日に、第22回愛育園祭がありました。仲の良い友だちをしょうたいし、先生も来てもらいました。ろてんでは、わたあめ、からあげ、フロートなど他にもたくさんありました。どれもおいしかったです。午後には、発表がありました。小学生は歌を歌いました。練習の成果が出せたのでよかったです。アンコールでは、「パプリカ」を歌っておどりました。

中高生は、「ボディパーカッション」を発表してくれました。とてもすごかったです。今年の愛育園祭も大成功です！

(小6 R・S)

11月4日に、第22回愛育園祭がありました。私が頑張ったことは、3つあります。1つ目は、今年初めて書道パフォーマンスに出ました。私は、『失敗を恐れず』という言葉を書きました。練習では、『失』という字が上手く書けず、とても苦戦してしまいました。けれど、練習を重ねるにつれ、上手く書けるようになりました。愛育園祭当日まで、大きな紙で3、4回練習しました。本番は、とても人が多く、きん張してしまいました。虹は、スムーズに雑巾をかけることができて良かったです。字も、今まで以上に上手く書くことができて良かったです。

2つ目は、露店でのご仕事です。私は、Aちゃんと加藤先生と『お好み焼き』を担当しました。前日のキャベツやウィンナーを切るところからとても『お好み焼き』を作るのが楽しみでした。当日は、大勢の人が来てくれて、「おいしい」と言ってくれたので、とてもうれしかったです。

3つ目は、中高生・職員の発表です。練習に参加できない日があり、みんなより遅れてしまいました。なので、時間がある時に個人練習として、教えてもらいました。前日には、しっかり遅れ



を取りもどすことができて良かったです。当日は少し間違えた部分もあったけど、アンコールではノーミスでできて良かったです。

来年の愛育園祭でも、来てくれた人たちに「すごいな」、「楽しかったな」と思ってもらえるように、頑張りたいです。

(中1 S・Y)

11月4日は愛育園祭が開かれました。雨が心配されたけど、晴れました。風は冷たかったけど、みんな愛育園祭にウキウキしていました。開祭式では書道パフォーマンスをやりました。私は“何

度転んでも立ち上がれ”と書きました。字は難しかったけど、上手に書いてよかったです。開祭式が終わったらいよいよお店です。開店したらすぐにみんな来たのでびっくりしました。自分たちも少しだけお店をまわりました。一番からあげがおいしかったです。

午後の部では発表をしました。小学生は歌とダンスの発表をしてくれました。中高生はボディパーカッションをしました。ボディパーカッションは、最初はそろわなかったけど、あわせていくうちにどんどんあって行って楽しかったです。お客さんからアンコールももらいました。みんな笑顔で終わったので、愛育園祭は大成功しました。

(中2 A・M)

さんま・おでん大会

あおぞらホーム 金井雄大

11月24日、さんま・おでん大会がありました。

食事の準備は、まごころの子どもが、おでんの食材を切り、出来上がった料理を盛り付けてくれました。あおぞらの中高生と小学校高学年は、火をおこして全員分のサンマを焼いてくれました。

サンマは、職員の食べ方を見て、子どもたちも真似をして、キレイに骨だけを残して食べていました。

おでんの具は、ちくわ・牛すじ・こんにゃく・大根・玉子・ウィンナー・餅巾着がありました。子どもには、牛すじが人気で、みんな美味しそうに食べていました。

最後には、焼き芋を作りました。小学生は落ち葉を集め、中高生が火を見ていてくれました。それぞれができることをし、みんなで協力して作った焼き芋を、子どもたちは美味しく食べていました。

秋の味覚を楽しめる良い行事になったと思います。



少年野球

あおぞらホーム 倉島誠

11月23日に今年最後の大会となる「西寺尾ライオンズ杯」がありました。今年最後とあってか、園の子は練習日ではない日でも「キャッチボールがしたい」「ノックしてほしい」「打ちたい」など言ってきて、進んで練習に取り組んでいました。最初のアップから声が出ており、いいムードで試合に臨むことができました。結果は惜しくも一回戦敗退。守備力、攻撃力共に戦力差が浮き彫りとなってしまいました。その中でも良い面もあり、小学校3年生のS君が大きい外野フライを見事にキャッチしました。それだけでも大盛り上がりです。Sくんがフライを取ったのは初めてだったからです。他にもセンターのKくんもあと少しでフライをキャッチできるところでしたし、5年生の



<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

R君は二本の2ベースヒットを打ちました。負けてしまった分、収穫も多い大会となりました。今年も去年よりもたくさんの試合や練習を積み重ねてきました。今まで、ずっとBチームでの枠しか戦えず、その中でも勝つことが難しかったチームが、ぐんぐんと成長し、A戦の大会に参加をして、その上、結果を残せるようになったことはとても嬉しく思います。試合後に選手には、野球は算数であると言うことを話しました。「たす、ひく、かける、わる」。「仲間で“たすけあう”」「嫌なことを“引き受ける”」「声を“かける”」「仲間を“いたわる”」それが良いチームになる秘訣だと話しました。現在チームは小学5年生と3年生の男の子が新たに加わり、総勢15名で戦っています。もう少しで、ずっと支えてきてくれた6年生もいなくなってしまう。自ずと、新チームになった時のことも考えていかなければなりません。6年生の子達には悔いのない最後に、下級生の子達は6年生への恩返しと技術の向上を目指して、残り少ない日数を過ごして言って欲しいなと思います。

今年も一年応援ありがとうございました。



あおぞらホームだより

あおぞらホーム 山田忍

早いもので今年も残す所あと1ヶ月になりました。

皆様方には一年間大変お世話になり、心より感謝しております。

さて、愛育園の子ども達はというと、おかげさまでこの一年それぞれ成長しました。

苦手な事も少しずつ克服できてきた子や、学校の勉強が遅れ気味でついていけなかった

子がここ一年でだいぶ追いついてきた事、一番年上の子達がそれぞれの進路に向けて

頑張っている事など、今年の今頃を思い返せば、気付かぬうちに子ども達も成長したんだな、

(令和元年12月10日発行 月刊「円福」471号付録)

と、思うことが多いです。

そして、今年のこの時期はみんなでディズニーランドへ行っていましたが今年に行くことが出来ませんでした。それでも「行かない」という事をみんな自分なりに受け入れる事が出来、それも成長の一つかな、と思っています。

本当にあつという間の一年であり、自分自身も周りの先生方や子ども達に成長させてもらえた一年だったと思います。

来年も本年同様のご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

まごころホームだより

まごころホーム 田中沙季

今年も残すところあと一か月となりました。愛育園の一大イベントである愛育園祭を無事に終え、子ども達は達成感を感じているようです。行事のたびにテキパキと準備に取り組み、楽しんでいる子どもたちはとてもすごいと感じます。

また他にも、中高生の子どもたちは、二学期の期末テストがあり、結果に一喜一憂する姿がありました。いよいよ具体的に進路を考えなければいけない時期に差し掛かっている子どももいます。子どもたちは日々、学習の時間をしっかりと、集中して取り組んでいます。得意な科目は積極的に取り組むものの、苦手な科目が疎かになっていることもあります。苦手な科目に取り組むことはなかなか大変ですが、少しずつ苦手を克服していけるよう、職員も工夫し、よりよい進路に進んでいけるようにサポートしていけたらいいなと思います。

寒さが厳しくなり、ホームの中でも風邪が流行っていますが、しっかり休む時は休み、元気に生活してほしいです。

調理室だより

栄養士兼調理員 原 未華

11月に入り、寒くなってきました。暖かい日もあれば寒い日もあるので、これからが本格的な冬になるのだと思います。

11月1日には小学生の音楽会がありました。全部で12個のお弁当を作りました。今回は7色そばろ井、鶏の唐揚げ、フライドポテト、ハム&チーズのミルフィーユ、ブロッコリーです。喜んで学校へ持って行く姿が見られたので本当に良かったです。

11月4日は愛育園祭でした。愛育園祭までに露店の準備、小学生、中高生、先生方の発表、限られた時間の中で準備や練習をするのは大変なことだと思います。夜遅くまで練習をして一生懸命な姿にただ心を打たれるばかりです。本番当日には、一体感が生まれ、露店も書道パフォーマンス、小学生の発表、中高生、職員の発表、どれもすごく感動できるものでした。

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

(令和元年 12 月 10 日発行 月刊「円福」471 号付録)

11月24日はさんま&おでん大会でした。あおぞらホームの子には火を起こしてもらい、さんまを焼いてくれました。まごころホームの子にはおでんの具材を切ってもらい、おでんの中に入れるロールキャベツも作ってくれました。天気が良くて、全員、外で食べました。全員で食べるさんまとおでんは本当においしかったです。

11月は3人の児童が誕生日を迎えました。それぞれリクエストしてくれた誕生日メニューを提供できて良かったです。

今年もあと1ヶ月になりました。寒暖差が激しく体調が崩れる時期でもありますが、子供達の食事面はサポートしていき、12月はクリスマスなどの行事がありますので、楽しく過ごしていきたいと思います。

